

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

森づくり地銀ネットワーク発足！

～「日本の森を守る地方銀行有志の会」を設立～

京都銀行（頭取 柏原 康夫）は、平成 20 年 7 月 16 日（水）、秋田銀行（頭取 藤原清悦）、山陰合同銀行（頭取 古瀬 誠）、四国銀行（頭取 青木 章泰）、肥後銀行（頭取 小栗 宏夫）、百五銀行（頭取 前田 肇）、北海道銀行（頭取 堰八 義博）、横浜銀行（頭取 小川 是）の地方銀行 8 行で、「日本の森を守る地方銀行有志の会」を設立し、各行の森づくり活動の情報をネットワーク化することにより、国土の 7 割を占める日本の森を守る活動を支援していきます。

※ 銀行名は五十音順

森林は、私たち国民にとってかけがえのない財産です。木材生産という経済機能にとどまらず、清らかな水と豊かな川や海をはぐくみ、災害の発生や地球温暖化を防止し、また、多様な生物の生息の場であるとともに、私たちに癒しと安らぎを与えてくれるなど、人間やあらゆる生物が生存するための根本的な機能を持っています。

しかし、近年、木材価格の低落や林業労働者の高齢化、後継者不足等の中で、間伐や植樹等の森林整備が行き届かず、多くの森林が荒廃している状況です。

現在、地方銀行の多くが、美しい健全な森林を次世代に引き継いでいくことに貢献していくことが使命であると認識し、各地域において森づくり活動を開始または準備をしています。

このほど、森づくり活動の地銀情報ネットワークである「日本の森を守る地方銀行有志の会」を発足させ、各行の森づくり活動の取り組み状況に関する情報交換会議を定例的に開催し、その会議で得た情報やノウハウを各行の活動に反映させ、森づくり活動のさらなる活性化につなげていきます。

今後、本趣旨に賛同いただける地銀有志に参加を呼び掛け、各地域での活動が日本全体に広がり「日本の森を守る」活動の一助となるよう、本会の発展をめざしていきます。

記

1. 名称（仮称）

「日本の森を守る地方銀行有志の会」

2. 当初参加行（8行）

京都銀行、秋田銀行、山陰合同銀行、四国銀行、肥後銀行、百五銀行、北海道銀行、横浜銀行

3. 設立日（発足式開催日）

平成 20 年 7 月 16 日（水）

以上